



近畿支部会報2017年3月号

この間、年があけたと思ったのに、早いものでもう2月も終わりです。寒さにめげず、梅の花が咲き、春の訪れを感じさせてくれる今日この頃です。



アメリカではトランプ氏が大統領に就任し、矢継ぎ早に大統領令を出しました。その中の1つが中東やアフリカ難民の入国禁止、それに対するアメリカ国民の抗議デモ、裁判所による憲法違反の判決、トランプ氏の上告等々、その後も色んな事が起こっています。トランプ氏掲げる「アメリカファースト」はどうなっていくでしょう。

国内に目を向けると、東日本震災に被災し避難している人たちに対するいじめが報道されていました。被災された事だけでも本当に大変なのに、その上、いじめとは何と痛ましく、腹立たしい事でしょう。

近畿支部には、今、2017年度の会費が送られてきています。受け取りメール等のやり取りの中に次のような文章を見つけました。「例会も総会も参加できなくて申し訳ありません。受け入れもなかなかでも気持ちはいつもサーバスですから!!□ 今後ともよろしくお願いします！」何と嬉しい事でしょう。近畿支部会員の皆さんの中にはお顔も知らない方がいらっしゃると思いますが、皆さんサーバスの縁を大切に繋がって下さる事を実感し、私の励みになっています。有難うございます。2017年も共に歩いていきましょう。

今回の会報は、次の内容でお届けします。

1.例会報告	宝塚市	O.M
2.トラベル報告	タスマニア旅行記	堺市 H.N
3.トラベラー受入れ報告	ジャズの本場からのトラベラー	奈良市 K.J
	サンディエゴからの姉妹	和泉市 A.K
	元気いっぱいゲスト	和泉市 A.K
4.お知らせとお願い	支部長	

1.例会報告

宝塚市 O.M

2017年2月11日土曜日、茨木市の「かごの屋」において今年初めてのサーバス近畿支部例会が行なわれました。その日は寒気団が上空にあり、とても寒い日でした。雪のため、電車の遅れもありましたが、定刻には皆集まる事が出来ました。参加者は支部会員8名でした。サーバスのシンボルマークが新しくなった事で、近畿支部も新しいシンボルマークを付けたシンプルなデザインの旗を作り、その旗が披露されました。



なでしこ弁当など好きなメニューを注文して、楽しい話をしながらの昼食でした。昼食後、議題の討議を行いました。前回は2時間で「お時間です」と言われ、解散しなければならなかったのに、今日は

お天気が悪くてお客さんの込み具合がましなのか、あまりせかさされる事もなく、議題の討議が終わっても時間があり、色々な情報交換が出来て良い例会でした。

討議・報告議題(支部長記)

1.国内会議の持ち方について、今までと若干変更されている点の説明

討議題は本部役員、プロジェクトリーダー、支部長から出された物として、全ての会員が直接意見表明できる場としては、オープン討議という時間が設けられました。

2.近畿支部提案文書の検討

近畿支部としては以下の事を提案、報告する事に決まりました。

日本モンゴル障がい児交流会の活動報告と今後の取り組みについて

- ① 日本モンゴル障がい児交流会として 2016 年夏モンゴルにて行った交流キャンプの報告
- ② キャンプ後の日本における活動報告
- ③ 次の取り組みの概要提案

報告・提案内容の詳細

- ① 交流キャンプの詳しい事は報告書を作成しサーバスホームページ上で報告済み。今回のキャンプでは日本、モンゴルの障がい児家族の交流を主としたが、キャンプを通じてお互いの絆を強くし、モンゴルという国について理解を深めることが出来た。
- ② キャンプ後、日本からのキャンプ参加者で 2 度会合を持ち、今後の取り組みについて話し合った。(内容は近畿支部会報 2017 年 1 月号に記載) 参加者個人のレベルでも日本、モンゴルの交流が始まっている。
- ③ 次の取り組みの概要を次のように提案する。

<交流の方向>

モンゴルから依頼された障がい児教育の中身については、専門の関係者が関わって来られるようになったので、本会としては障がい児本人・家族との交流を中心にして、障がい児家族の力でモンゴルの障がい児に対する施策が進むように協力する事を主にする。

<次期交流の原案>

モンゴルの障がい児家族・関係者を日本に招待し、日本の障がい児を取り巻く実情を知って頂き、日本の障がい児家族との交流を通じて励まし合う関係を深める。

日 時 : 2018 年 3~4 月 (学校の春休み中) の 1 週間

内 容 : 京都・大阪・奈良等の観光とショッピング

大阪市舞洲障がい者スポーツセンターや大阪府立青少年海洋センター等での交流

参加者 : モンゴル日本両国とも障がい児家族 10 人 スタッフ 5 人を基本とする。

費 用 : 日本の参加者は全額各自負担

モンゴルの参加者は日本滞在中の費用は無料 (土産等個人に属するものは除く)

*取り組みのため、支援金を募る。

*日本への飛行機代はモンゴルの人にとってはかなりの額なので、モンゴルの来日は未定。モンゴルが来られない場合は実施しない。

3.支部・日本モンゴル障がい児交流会 2016 年度決算書、支部 2017 年度予算書

どちらも提案通り承認されました。支部会員の皆様には別途お送りします。

4.日本サーバスリーフレット、新しい旗の披露

新しく作ったリーフレットと旗が披露されました。リーフレットは支部会員の皆様に郵送します。又、サーバス国内会議においても、これらを披露する事になりました。

5.今年度の例会の持ち方について

4回の例会、総会のうち、2月例会と12月の総会は大阪で行います。後の2回は奈良と大津で行う事に決まりました。

お楽しみ例会は未定です。4月以後、中国四国支部の紹介で大学を卒業して明石で仕事をする事になる人が近畿支部に入会される予定です。すると、新しい会員2人が明石在住になります。明石は魚も美味しいし、明石もお楽しみ例会の候補になる等話しました。

2. トラベル報告

タスマニア旅行記

堺市 H.N

オーストラリアのタスマニア島を1月21日～2月3日旅行し、2軒のサーバス家庭にステイしました。

*R.Cさん宅 2017.1.23～25

我々より年上なのですが、とても前向きで energetic な方でした。小さな村で軒も店舗がなく、週一度車で買い物に行かれます。お一人暮らしなので「車に乗れなくなったら？」なんて、常々私が思っていることを尋ねましたら、老人のための施設には全く入る気がないとのお答えでした。 気にいったこの家で（彼女は68才の時に長年住んだ家を離れてここに越してこられた。）介護 helper さん等の世話を受けて暮らすそうです。

今思うと、もっと Australia での老後生活 Service 等聞いておくのだったと思います。

趣味もいろいろ持っておられて、我々の host を終えた翌日には NZ でのアルヌーボアの集まりに参加されるそうです。“今”を楽しむ彼女の生き方には私も勇気づけられました。

*B.Mさん宅 2017.1.28～30

元小学校長だったBとは現在の public school でのいじめや monster parents のようなさまざまな問題についてたくさん話しました。Australia も日本も抱えている悩みは同じです。

Hobart の綺麗な shopping area へ連れて行って下さったのですが、私が歩けなくなり、目的地を変えて車椅子を押してもらって滝へ行きました。途中で“はりもぐら”に会いました。ここではちょっとした山を歩いていると“ウォンハット”や“カブー”等 Australia 独自の動物に出会えます

今回も楽しい旅でした。



3, トラベラー受入れ報告

ジャズの本場からのトラベラー

奈良市 K.J

1月14日～16日、アメリカのニューオーリンズからいらっしゃった K さんを受け入れました。着かれたのが2時半頃だったので、主人が車で春日の奥山へドライブで案内してから家に。この日は奈良の隠れ家的存在のフランス料理のお惣菜屋さんでオードブルとバゲットを買って家でお食事。ところが K さ

んは不思議な様子で、「これは何、これは何」と尋ねながら、あまり食が進まない様子。やはりアメリカ人にはフランス料理は合わないのかなと思いました。

2日目は奈良観光へ。いつものコース、東大寺、二月堂、春日大社、興福寺と巡りました。彼女は鹿が大変好きな様子で、何度も何度も写真を撮っていらっしやいました。その後奈良町へ行き、日本酒の醸造元へ。そこで6種の日本酒を試飲して満足な様子でした。夜はしゃぶしゃぶの店に行きました。2100円というリーズナブルな値段であるこのお店は、私がいつも外国人を連れてくる場所。彼女は最近では珍しくお箸が上手く使えません。お店の人に助けってもらってやっと完食。「しゃぶしゃぶはお湯にお肉をしゃぶしゃぶと浸すからこの名前がついたのよ」と説明。その後家に帰って政治談義。二人でランプの悪口をさんざん言って意気投合。やはり弁護士の彼女は知的でした。私はジャズが好きなので、いつかニューオリンズに行ってみたいと思いながら、Kさんとお別れしました

サンディエゴからの姉妹

JとMから、1月15日に泊めてほしいとメールが来ました。当日私たちは、大阪駅近くで3時前まで昼食会があり、5時から岸和田市内での新年会がありました。大阪駅で3時に待ち合わせ、すぐに家に連れて帰ったら、私達は新年会に間に合うはずでした。しかし、大阪駅で40分待っても来ませんでした。仕方なく私が先に帰宅して、彼女たちの夕食を準備することにして夫と別れました。大阪駅で一人で待ち続けている夫に知らない女性から電話があり、「Aさんの家に泊まる二人の女性が新大阪駅で困っていますよ。」と伝えられました。その方のおかげで、やっと新大阪駅で二人に会えました。あれだけ詳しく書いて伝えておいたのに、大阪駅も新大阪駅も同じだと思っていたようです。親切な女性にお礼を言って、大急ぎで彼女たちを家に連れて戻りました。家に着いたのは5時。自己紹介をして、我が家のトイレや風呂などを教え、夕食を用意して留守番を頼み、5時半に出発する迎いのマイクロバスに乗って自治会の新年会に参加しました。ぎりぎり間に合った新年会から帰って、やっと彼女たちと落ち着いて話げできました。東京でマリオカートに乗った写真も見せてくれました。急きょ予定を変更して、一泊だけで京都に旅立ってしまいました。写真家でもあるJは雪景色の嵐山竹林の写真や広島での写真を送ってくれました。

和泉市 A.K



元気いっぱいゲスト

和泉市 A.K

S.Cから、1月26・27日に泊めてほしいとメールが来ました。26日午後4時に北信太の駅で待ち合わせをしました。当日、『まだ、滋賀県の坂本駅なので遅れます。』とのメールがあり、結局、6時過ぎに北信太駅に着きました。遅くなった訳は、その日、友人と二人で比叡山に登ったけれど、降り積もった雪で道が分からず、寺にたどり着けず、寒い目をただけで疲れ果て、やっと我が家にたどり着いたそうです。両親はジャマイカからアメリカに移住し、彼女は、ニューヨーク生まれの三人姉兄の末っ子でした。今は、韓国のモクポ（木浦）で、高校1・2年生の英語スピーキングを教えています。休暇を利用して台北・東京・大阪とサーバスの家庭を訪ねていました。写真を



見せてくれたら、懐かしいSの顔を見つけました。Eは、忙しく受け入れが出来なかったが、私達がホストしていることを知ってフェイスブックでメッセージを送ってくれました。翌日も比叡山の疲れが取れず、昼過ぎまでゆっくり寝て、ランチして韓国の方のお土産を買いに難波に出かけました。夕食は、ワインを飲みながらニューヨークやワシントンDCの話をしてくれました。私は、いつか行ってみたい場所でもあり興味を持って聞きました。その後、着物を着たことがないと聞いたので、振袖を着せてあげました。初めての着物体験に、とても喜んでくれました。次回は、ニューヨークで会いたいです。

4.お知らせとお願い

支部長

* 次の例会を6月3日(土)に、大津市民会館内の「マドカフェ」でお昼を挟んで行います。詳しくは追って連絡しますので、よろしくご予定下さい。

* かねてからお知らせしていますように、3月18(土)19(日)日に仙台市にて日本サーバス国内会議が行われます。申し込み締め切りは2月20日ですが、申し込みを忘れていた人は至急支部長までお知らせ下さい。受け付けられるか聞いてみます。

* 日本サーバス電子ホストリストの更新が行われます。変更等のある方は支部長までお知らせ下さい。

* サーバスのリーフレットを作りましたので、皆様に郵便でお送りします。どうぞお知り合いの方にサーバスをお勧め下さい。足らなくなればいつでも支部長までお申し出下さい。すぐに追加をお送りします。

* サーバスお楽しみ例会がまだ決まっていません。どこか適当な所に心当たりのある方は支部長までお知らせ下さい。

* 2017年度サーバス年会費(一般3000円学生2000円休会者B1500円)をまだ送金されていない方は送金を宜しくお願ひします。

以上